

こんにちは



雨が降ると紫陽花がより鮮やかになりますね  **令和7年 6月号**

★介護保険・福祉保健サービスに関する相談窓口のご案内★

横浜市では、介護保険や福祉保健サービスのご利用者及びご家族を対象に、サービスに関する困りごとや相談を受ける窓口として、「はまふくコール」と「横浜市福祉調整委員会」を設けています。これらは、利用している事業所や施設に直接聞けないことも相談できる窓口となるため、今回、お渡しする封筒に下記の資料を同封しました。

□ **はまふくコール (本年5月開設)** ⇒ 介護事業所や高齢者施設に特化した相談窓口(背景) 介護事業所や高齢者施設に関する相談やトラブルが多様化・複雑化しており、ご利用者やご家族、職員の方々がどこに相談すればよいか分かりにくい状況を改善するため、一本化されました。

□ **横浜市福祉調整委員会 (1995年開設)** ⇒ 市内の福祉保健サービスを利用するご本人やご家族からの苦情・相談を受け付ける第三者機関

(背景) 開設前は、サービスに関する苦情や相談を行政に直接伝える事が難しいケースが多いという課題があり「第三者による苦情解決の仕組み」が必要とされ設けられた窓口になります。中立・公正な立場で調査・調整を行い、サービスの質の向上に寄与しています。



介護事業所等に関するお問い合わせの方へ 

介護事業所等に関するご相談

はまふくコールのご案内

介護事業所・高齢者施設等に関する困りごとのご相談をお受けします。

電話番号 **045-263-8084**

受付時間：9時～17時(土・日・祭日)

相談対象：横浜市の介護事業所・高齢者施設等の利用者・家族・職員・関係者
相談内容：横浜市の介護事業所・高齢者施設等に關する苦情・相談・質問等
※横浜市福祉調整委員会事務局等へお問い合わせください

横浜市福祉調整委員会 事務局

「あなたが」利用している福祉保健サービスで困っていることを相談できます

たとえば こんなこと

- 施設が安全ではない
- 希望するサービスが利用できない
- 職員が説明をしてくれない
- 説明が分かりにくい
- 施設が閉鎖されている
- 職員が話を聞いてくれない

相談するとしてもらえること

- 事務局の入居、事業所や施設の職員と話し、あなたの困りの内容を伝えて、困っていることがなくなるようにします。
- あなたの困っていることを相談できる場所を提案します。
- 困っていることを自分で言うことができるようにアドバイスします。

横浜市福祉調整委員会

相談したいことがあるとき

福祉調整委員会事務局に相談します

下記の4つの方法で相談できます。ほかの相談方法がよい人は、事務局に相談してください。

電話で相談します **045-671-4045**

メールで相談します **kf-fukushisodan@city.yokohama.lg.jp**

FAXで相談します **045-681-5457**

車で相談します **〒231-0005 横浜市 中区 本町 6-50-10 横浜市福祉調整委員会**

困っていることがなくなるまでは、「情報提供」が可能です。
※相談は無料です。相談費はかかりません。相談費は入居費です。

相談できないこと

- 職員を殴ったり辱めたりしたなどの犯罪行為
- 犯罪行為の疑いがあること
- 市のルールで決まっていること
- 犯罪行為
- 事業所の入居と関係なく一緒にいること
- サービスを受けていない
- ほかの人のトラブル
- 職員がほかのサービスのこと

横浜市福祉調整委員会 事務局(横浜市 福祉調整委員会 相談窓口)

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

横浜市福祉調整委員会事務局

□ **当事業所より**：介護保険のご利用者は「はまふくコール」へ、福祉保健サービスのご利用者は「横浜市福祉調整委員会」へ連絡いただくとスムーズです。また、在宅事業部門においても困りごとや相談がありましたら **[☎ 913-5181]** までお電話ください。



健康まめ知識



進めていますか？夏への備え、「暑熱順化」

記録的猛暑の昨夏：神奈川県全体では熱中症による搬送者数が過去最多を記録し、今年も暑い夏が予想されています。そこで必要なのが“熱中症を予防すること。”今からできる方法として、徐々に身体を暑さに慣れさせる「暑熱順化」が挙げられます。

暑熱順化の方法：「運動や湯船に浸かる」

ことで血流を良くし、発汗を促すことが有効で、「水分補給」も忘れないことが大切です。日常生活においても、家事などで汗をかく機会を増やすよう心がけましょう♪

事業系ごみを減らすことに成功しました☆

当事業所では、燃えるゴミやプラスチック類、ペットボトル類などの排出量を削減するため、細かくまとめたり、小さく潰したりする工夫を実施しました。その結果、昨年度は2年前と比べてごみの量を減らすことができました。これにより、環境負荷や自治体の処理負担の軽減に貢献できたと考えています。今年度も引き続きごみの削減に努めます！



長靴を履いて水たまりでバシャバシャ遊ぶ子どもをみると、雨の日も楽しいんだなと思いますね♪

都筑区医師会訪問看護ステーション

TEL 045-913-5181

都筑区医師会ヘルパーステーション

TEL 045-913-3577

都筑区医師会24時間在宅ケアステーション

TEL 045-913-3577

都筑区医師会居宅支援センター

TEL 045-910-6327

都筑区医師会ナーシングホーム

TEL 045-913-6321

都筑区コーディネーター拠点

TEL 045-910-6586

都筑区在宅医療相談室

TEL 045-910-6582

FAX 番号

看護・ヘルパー・24時間在宅ケア・コーディネーター拠点

045-911-6700

居宅支援

045-910-6506

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧ください☆☆

http://www.tsuzuki-med.org/wp/center/zaitaku_features/

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入りください♪

各事業所のメールアドレスはこちらです

訪問看護ステーション : kango@tsuzuki-med.org

訪問ヘルパーステーション : helper@tsuzuki-med.org

居宅支援センター : kyotaku1@tsuzuki-med.org

ナーシングホーム : nursinghome@tsuzuki-med.org

【目安箱】

ご意見、ご要望などありましたらいつでも遠慮なく、連絡いただけますようお願い申し上げます。

913-5181 統括管理者 宮島

在宅事業部門の活動をインスタグラムでも紹介していますので、よろしければフォローをお願いします♪

都筑区医師会のホームページ、または <https://www.instagram.com/tzkda.homecare/>へ

